

三重県におけるギャンブル等依存症 に関する現状について

ギャンブル等依存症が疑われる者の推計値（三重県）

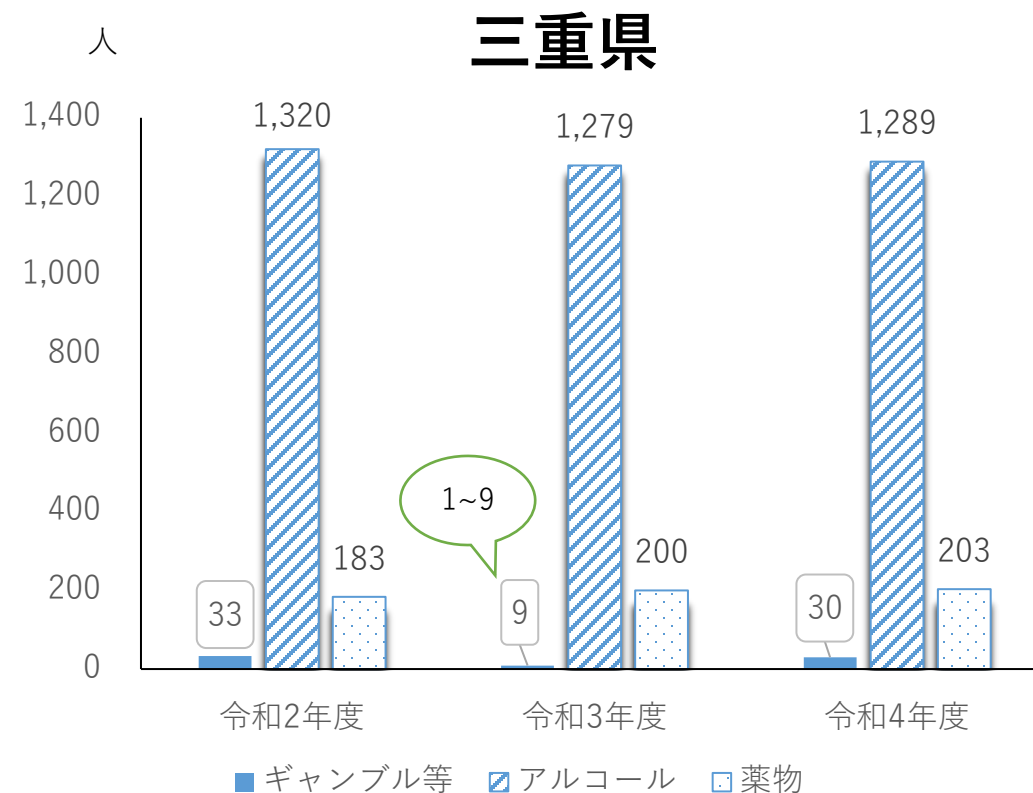
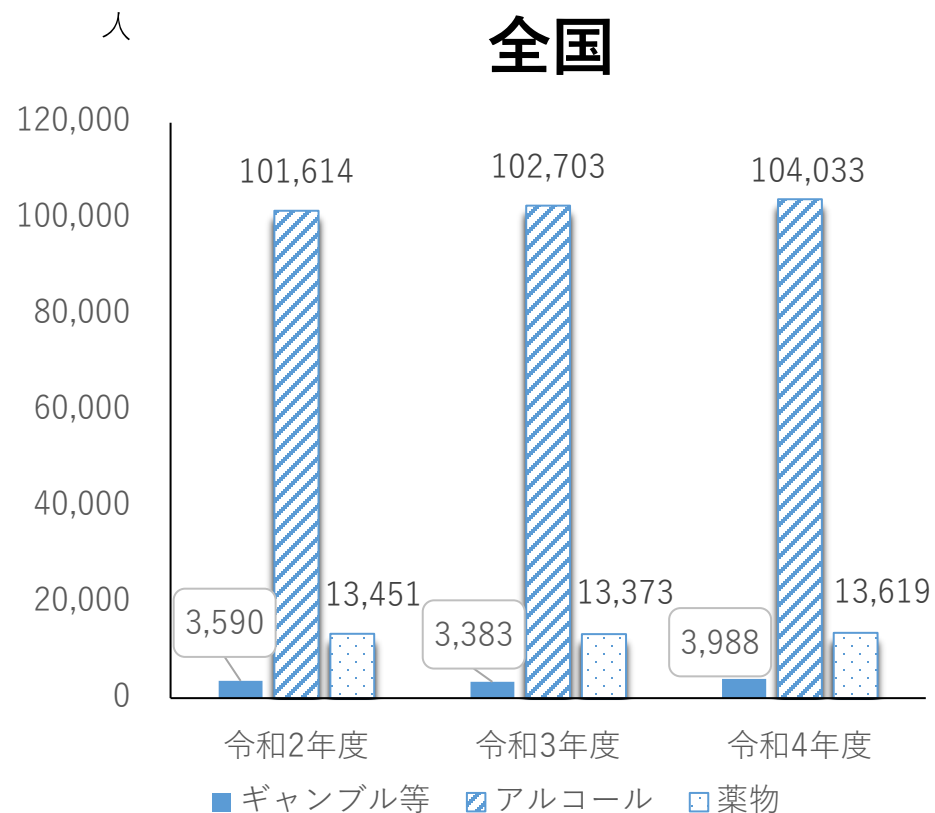
- 令和5年度「ギャンブル障害およびギャンブル関連問題の実態調査」によると、過去1年以内での「ギャンブル等依存症が疑われる者」の割合を成人の1.7%、成人男性の2.8%、成人女性の0.5%と推計しています。

県の令和6年10月1日現在の成人人口（推計）に置き換えた場合



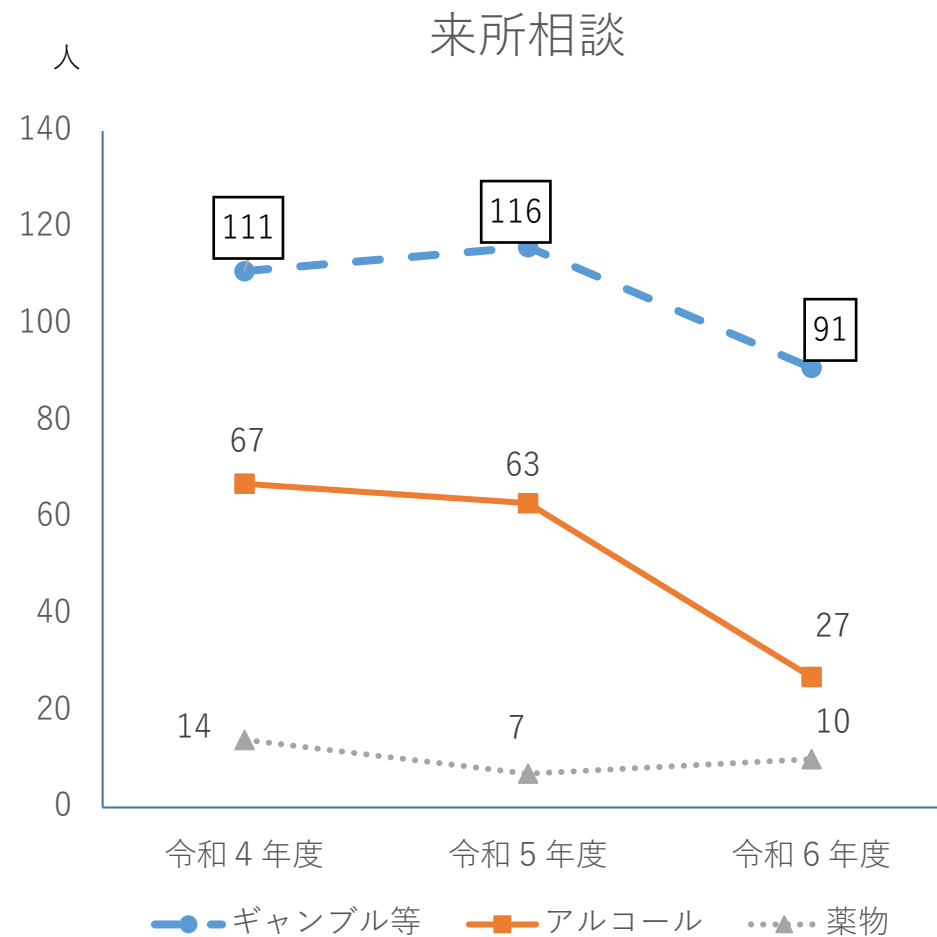
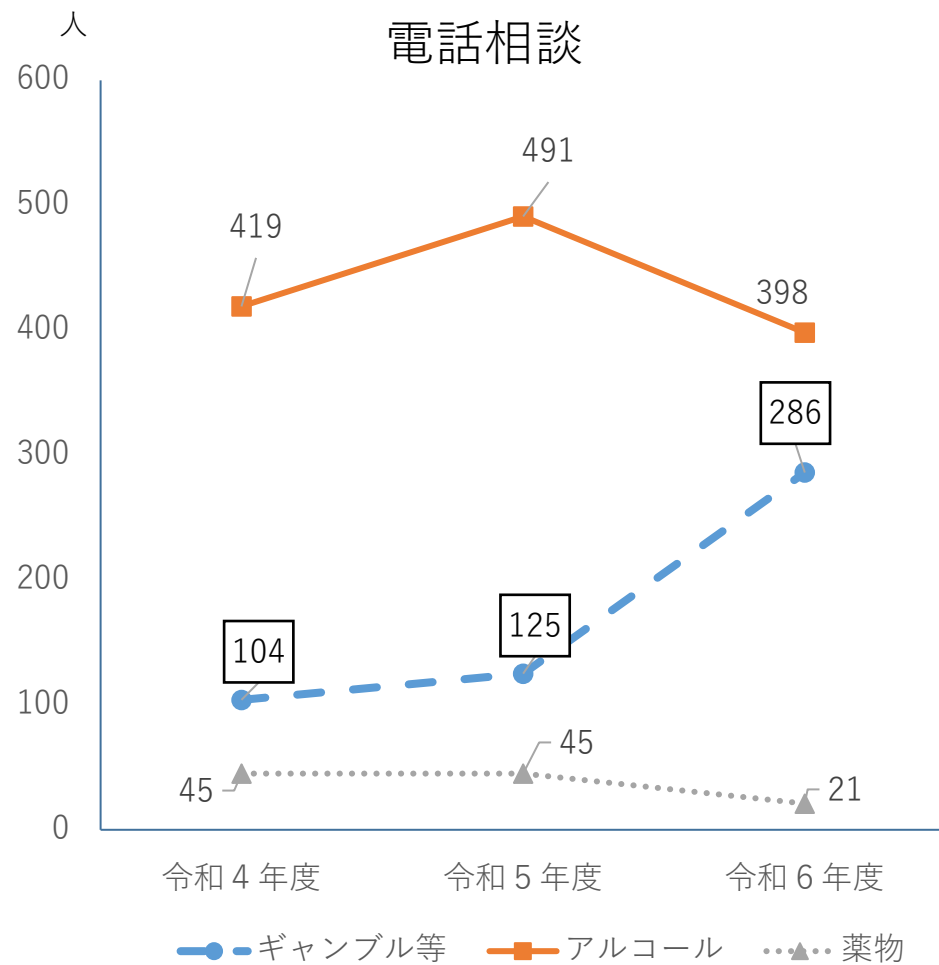
- 県内の「ギャンブル等依存症が疑われる者（男性）」（過去1年以内）
およそ1万9千3百人
- 県内の「ギャンブル等依存症が疑われる者（女性）」（過去1年以内）
およそ3千7百人
およそ合計2万3千人

依存症の外来患者数の推移



※「厚生労働行政推進調査事業補助金（障害者政策総合研究事業（精神障害分野）精神科医療提供体制の機能強化を推進する政策研究）より/データ：NDB

相談拠点機関（三重県こころの健康センター及び県内保健所（9 か所））における相談実績



※各機関報告

三重県における依存症対策の現状

